

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ



町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127

2 期連続トップ当選

納税者主権の政治・リニア新幹線

ふるさと納税返礼品と都市間競争

一般質問で取り上げた「ふるさと納税」は、若者にも人気があるそうです。それは、別の自治体に寄付をすることで、その自治体から返礼品（食べ物等）が産地直送でおいしく立派な食べ物類等として送られてくることあるからです。*このシステムでは、まずは、パンフレットが送られ、それから選択する方法が一般的のようです。

自治体によっては、名産品のコメや魚肉類などを単独推奨するもの、あるいは有名通販のように多数の商品を掲載するものなど、様々です。右記の平戸市の例では、名産の肉や海産物の商品の他に、ユニークな平戸観光や宿泊プランもあり、しかも、寄付をしたものを無期限のポイントとしてためることが出来て、まとまった金額の商品を手に入れることもできるシステムが取り入れられています。インターネットのポータルサイトから申し込みができ、クレジット決済ができるので「ふるさと納税」の寄付が5分でできるようになっています。



(自宅パソコンを利用し、手続き5分で完了)

早速、私も、この平戸市の「ふるさと納税」寄付を試してみました。

この「ふるさと納税」の返礼品マーケットとしては拡大中のもので、今後、都市間の本格的な競争が始まる中、町田市が参入しない手はないでしょう。

ふるさと納税制度の意義

今回、市議会の一般質問テーマに、「ふるさと納税」を取り上げました。自分が住んでいない別の自治体に寄付をすると、自分の居住地で税の控除が受けられる制度です。自分の出身地や、思い出がある自然や街がある自治体、はたまた左記の例のように、返礼品に優れた自治体に寄付をする例が見られます。

これが近年増大傾向にあり、それにどのように自分の自治体に取り組むか、大きな関心が持たれています。地方の小さな自治体の中には、通常住民税収入の倍も寄付が集まる自治体もあり、今後、ますますこの「ふるさと納税」を実施する自治体が広がりを見せるでしょう。

そうした中で、長崎県平戸市に注目しました。西洋や中国との交流の伝統を持った、漁業が盛んな自治体です。平戸市は、この「ふるさと納税」を取り入れる中で、寄付をする人に、そのお金の使い道を行政に対して、複数のプロジェクトから選択できるという手法で指定することができます。自分の街ではありませんが、ある種の「納税者主権の政治」と言えましょう。

一方、私は町田市議会議員であり、立場上、他市に寄付をしても、町田市に住民税の控除を求めることはできません！

★無所属で活動・市議会は保守連合 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（市議会議員）

町田市議会議員・良識ある保守主義を目指す

吉田つとむ

セミナー主催・インターンシップ主宰



楽しい社会体験プログラム



携帯QRコード
でブログ閲覧

クトロヴァッツ Concert Report

私はこのコンサートに向け、1年以上前の準備段階から当日の運営まで長期的に関わらせて頂きました。パンフレット作り、ホール代の支払い、ピアノの台数の決定（1台にするのか2台にするのか）、実行委員会の会議での司会、各種資料の校正、本番での役割など、様々あり書ききれないため、特に印象深かったものをかいつまんで記すこととします。

当日は前半の会場アナウンス、後半のドア係、終演後の CD 販売補助を担当させていただきました。表にこそ立たないものの、声を使ってのアナウンスは観客に情報を伝える重要な役割を担います。アナウンスは会話ではなく一方的に相手に情報を伝えるため、どうすれば相手に聞きやすいアナウンスをできるか考え、練習の際には自分の声を録音し客観的に聞くことによって、聞き取りにくい子音を導き出したり抑揚やリズムで気になる箇所を修正したりして本番に臨みました。下準備は功を奏し、納得のアナウンスができたと思っています。→全文は HP のレポート参照。



(フェリス女学院大学2年生 金田 有里恵)

元研修生の社長が東証1部上場

元インターン生（出雲 充君＝第1期生、1998年に1年生で参加）が起業した会社が、一昨年にまず東証マザーズに上場し、社会的な評価を受けました。社名は「ユーグレナ」と言い、葉緑素を持ったミドリムシを食品として大量栽培することを事業化したものです。健康食品として人気があります。



(出雲充君が創業したベンチャー企業の研究所を、2011年当時のインターン生を伴い訪問)

その後も、自然のバイオ燃料として開発する構想を明らかにして注目され、さらに事業としての規模を拡大する姿勢がメディアにも高い評価を得ています。この12月3日には、ついにその「ユーグレナ」が東証1部に昇格を認められ、さらに飛躍をしています。

私としても、就職先を1年で退職し、ベンチャー企業を起し、事業を成長させて経営者としても評価を受ける人物が元インターン生から出たことを何よりも喜んでいるものです。最近はずいぶん多忙だと聞いています。

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

Mail : yoshidaben@gmail.com mobile: yoshidaben@docomo.ne.jp